

『学校通学路の安全対策について』（緊急要望） 5月17日、吉住区長に提出いたしました。



子ども達の拠り所である地域の安全・安心を脅かす重大かつ切迫した事態と捉え、学校通学路の安全対策を更に強化するよう区長に申し入れを行いました。

緊急要望

1. 交通量の多い道路上の通学路及び児童生徒が利用するバス停留所等の安全性の調査・点検の実施
2. 上記1の箇所での更なる安全対策の強化促進

区議会公明党は、未来を担う子ども達の「安全・安心」を守るため、真剣に取り組んでまいります。

東京スカイツリー開業記念 の台東祝賀イベントを開催します

■隅田公園浮世絵行燈とイルミネーションタワー点灯式

平成24年5月22日～6月30日 PM7時～9時

隅田公園内に行燈260基とイルミネーションタワーを設置し、夜のビューポイントとして魅力創出を図ってまいります。

【年間を通して、各種イベントをスカイツリー開業台東区記念事業と銘打ち行ってまいります】



皆様の声を
区政へ!

台東区議会
公明党

群を抜く政策実現力!



子育て支援・教育

- 医療費を義務教育修了（中学卒業）まで無料化に
- 永寿病院内小児科準夜間診療 休日診療の実現【19時～22時】
- 《子宮頸がんワクチン》接種（中1～高1）の実施推進
- ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンの接種助成制度を推進
- 重度障害のある子どもの放課後居場所づくりの一環で、《千束健康増進センター内》に設置推進
- 弱視等治療用眼鏡助成制度の創設
- 《ファミリーサポートセンター》事業の提案・実現
- 《こどもクラブ》保育時間の延長・拡大の推進
- 子どもショートステイ保育（10日程度の預かり）、トワイライト保育（19時～22時）、いっとき保育を開始
- 幼児の自転車用ヘルメットの配布
- 学校図書ボランティア制度の推進
- 生涯学習センター建設推進

NEW!

- 特定不妊治療の助成制度を推進



雇用・産業

- 循環バス“めぐりん”の設置と路線拡大の推進
 - ・東西めぐりん
 - ・北めぐりん
 - ・南めぐりん
- 商店街協賛による子育て支援“たいとうすくすく手形”発行の推進
- 中小企業への融資制度充実推進
- 浅草文化観光センターの建設推進



区内循環バス“めぐりん”



地域の実績（バリアフリー化など）

- 入谷駅（北千住方面行き）におけるバリアフリー化の設置推進
- 入谷駅（上野方面行き）におけるエレベーター設置提案
- JR 鶯谷駅エスカレーターの設置推進
- 東京メトロ三ノ輪駅エレベーターの設置推進

NEW!

- 飼い主のいない猫の不妊去勢手術助成事業の拡大
- 凌雲橋におけるエレベーター設置の推進 <<平成25年夏完成予定>>



1人1人がいきいきはつらつ

- 妊婦健診における《HTLV-1（白血病ウイルス）》抗体検査を推進
- 女性特有のがん検診受診率向上・啓発のため、無料クーポンの活用推進
- 高齢者、障害者のちょっとした困りごとに対応する《身の回り応援サービス》が開始
- 特別養護老人ホーム“浅草ほうらい”の建設推進
- シルバーピア（高齢者住宅）の建設促進
- 高齢者等家賃債務保証制度の推進
- 23区初の区立病院の開設推進



区立台東病院



【台東区防災対策について】今後の対策をお知らせいたします

台東区では、平成24年度中に行う地域防災計画の修正と合わせ、対策を進めてまいります。

*帰宅困難者対策について

平成24年3月、東京都が「東京都帰宅困難者対策条例」を制定しました。この条例では都民の取組みとして次のようなことを定めています。

○一斉帰宅の抑制

安全を確認した上で、従業員や生徒等、事業所や校内に留まらせる。事業者は従業員などのため、3日分の水や食料などの備蓄に努める。

○家族との連絡手段の確保

災害用伝言ダイヤル（171）など、災害時の連絡方法を家族で話し合っておく。

○駅などにおける利用者保護、学校等における生徒・児童等の安全確保
鉄道事業者や学校、集客施設の管理者等は、駅や学校、集客施設での待機や安全な場所への誘導などの利用者保護に努める。

また、東京都として次のような対策を進めていくとしています。

○安否確認と情報提供のための体制整備

関係機関と連携した災害関連情報提供のための体制整備を行う。

○一時滞在施設の確保

都立施設等を一時滞在施設に指定するほか、国や区、民間事業者に対しても一時滞在施設の協力を求めていく。

○帰宅支援

徒歩で帰宅する人を支援するため、水やトイレなどを提供する災害時帰宅支援ステーションを確保していく。

*安全で安心して住める建築物等への助成について

地震等災害時の被害を防止、又は軽減するために行う耐震診断、耐震改修工事等についてその工事等を行う者に対し、費用の一部を助成します。また、木造住宅を対象に無料で耐震診断コンサルタントを派遣し、簡易耐震診断や耐震へのアドバイスをすることにより、耐震改修への関心度を高め、建築物の耐震性、安全性の向上を図ります。

*緊急輸送道路沿道建築物の耐震化助成

緊急輸送道路沿道建築物は、災害時における多数の人の避難、救急・消防活動の実施避難所への緊急物資輸送の確保を図る上で、耐震化が急務であります。東京都では、緊急輸送道路のうち、特に耐震化を図る必要がある道路を、特定緊急輸送道路に指定するとともに、条例の基づき耐震診断を義務化しました。区では、これまでの助成制度を拡充し、耐震化へ誘導することにより、災害に強いまちづくりを実現してまいります。

小菅千保子議員による代表質問（要旨）



『雇用・就労支援』について

- ①緊急就職サポート事業の定員枠を拡充していくべきではないか。
- ②国や都の様々な支援策を速やかに周知すべき。また相談業務に丁寧に取り組むべきではないか。
- ③伝統技術の後継者を育成するため実効性のある支援を講じるべきではないか。

【区長答弁】

- ①国や都が実施する就労支援事業を紹介するなど対応を図っていく。
- ②関係機関と連携しながら、PRに努め、相互の支援策を効果的に発信していく。
- ③伝統工芸団体と協議しながら振興に努めていく。

『医療費の抑制策について』

- ①広報活動をさらに充実・工夫すべきではないか。
- ②区民の健康増進を図ることが医療費抑制につながるという観点で施策を推進すべきである。来年度の新たな健康計画の策定時には、こうした観点を考慮すべきではないか。
- ③本区における後発医薬品ジェネリック普及への取組みと方向性について伺う。

【区長答弁】

- ①更なる充実につとめる。
- ②健康への意識をより高めることを考慮した新たな健康づくりの指針を策定する。
- ③他自治体の事例を参考にし、関係機関と連携を図り、ジェネリック医薬品の利用に取り組んでいく。

予算特別委員会が開催され、予算委員として小菅千保子議員、小坂義久議員、松尾伸子議員が審議に臨み、2月29日に行われた基本質問では、小菅千保子議員が『経済見通しについて』『24年度予算編成について』区長に質問しました。3月13日に行われた総括質問では、小坂義久議員が『平成24年度予算の特徴について』『使用料のあり方について』『HUG・家庭内DIGについて』『中央図書館について』、松尾伸子議員が『防災隣組について』『木造住宅密集地域の不燃化対策について』『防災教育について』『学校図書館ボランティアについて』、小菅千保子議員が『使用料の考え方について』『防災対策について』『新エネルギー政策の推進について』区長、教育長に質問しました。

小坂義久議員による一般質問（要旨）



『区政運営について』

- ①今後の特別区税や特別区交付金の収入見込みをどのように立てているのか。また財政運営の展望について伺う。
- ②補助金を交付している各種イベント等について、事業の効果を経済面で評価する仕組みはあるのか。
- ③事務事業のさらなる見直しが必要ではないのか。
- ④継続する各事業について、ニーズに合った内容に見直す判断が必要と考える。

【区長答弁】

- ①大幅な増加が望める状況ではないと考える。また中長期的に健全な財政を維持していくことが必要と考える。
- ②実績報告書等の内容を踏まえ、来場者数等、参考にして補助金交付の効果を検証している。
- ③他区の取組みを参考にしながら、思い切った取組みをしていくことが必要と考える。
- ④今後もより効果的な執行に努める。

『CSR（企業の社会的責任）の推進について』

区民サービスの向上のために、区内企業に対し、区がCSRについて啓発していく必要があると考える。

【区長答弁】

民間の自主性と自由を尊重しつつ、どのような普及啓発事業を行うことが有効か、情報収集に努める。

『中学校選択制度について』

選択制度が導入されて10年を迎えようとしている。この10年間について、どのように総括しているのか。また、しっかりとした検証を行うべきと考える。

【教育長答弁】

学校間で生徒数に格差が生まれるなど課題があるが、制度の目的は達成できていると認識している。またアンケート調査をはじめ検証し、より良い制度となるよう努めていく。

『子ども議会について』

子ども達の区政に対する関心を高め、ディベート能力を向上させるため、区政の課題を議論する「子ども議会」を開会すべきと考える。

【教育長答弁】

既存の同趣旨の取組み等の整理と並行しながら、「子ども議会」の導入について積極的に研究していく。

インフォメーション

INFORMATION

定額5千円の費用弁償を廃止しました！

今定例会において、32名全議員が提出者となり、「区議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する一部を改正する条例」を提出し、全会一致で可決しました。これまで議員が本会議や委員会に出席した際に、費用弁償として定額5000円の日額旅費が条例に基づき支給されていたものが、平成24年4月1日より廃止となりました。（ちなみに23区では荒川区・杉並区について3番目となります）
また、インターネット中継など「開かれた議会」の実現に向け区議会公明党は議会改革の推進に全力で取り組んでまいります。

区役所本庁舎の改修工事について

現在、台東区役所本庁舎は全面改修工事を行っています。期間は27年3月（予定）まで。工事中は、近隣や本庁舎をご利用の皆さんに大変ご不便をおかけしますがご理解・ご協力をお願いします。
自転車・バイクでお越しの方は、外壁工事中により本庁舎駐輪場が利用できないため、本庁舎北側にある旧下谷小学校の臨時駐車場をご利用下さい。
■利用時間：土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時30分
（水曜日は午後7時15分まで）